

春山情報 8号 5 / 17

剣岳・早月尾根へ行く

いよいよ、積雪期の剣岳への登山条例〔5/15〕が終了しました。

待望の剣岳・早月尾根へ行くことにした。

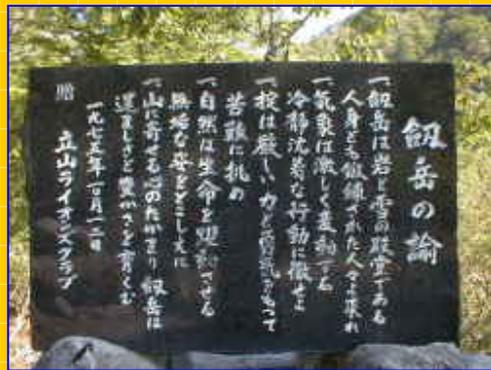
しかし、先週の猫又山からの剣岳はまた雪が相当多いと思われるので、今日は、ピッケルとアイゼンで、食料も多めに、完全装備でいくことにした。

できれば、富山県警の第2号の剣岳の状況のところにあるように〔まだ上の富山県警の春山情報を見ていない人は是非見て下さい。〕、2600mのポイントまで登るつもりで、早朝早めに出発した。馬場島までは、約30分で着いた。・
・しかしながら体力不足から、無理をしないで断念。

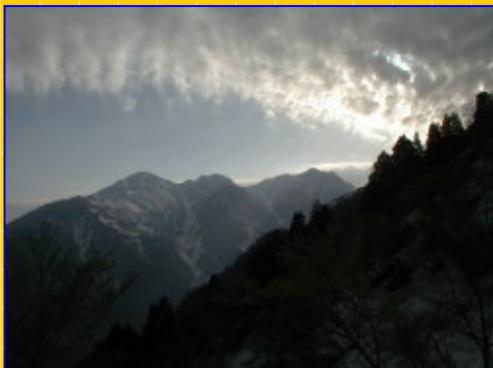
5 : 3 0 ~ 6 : 0 0 ~ 7 : 0 0 ~ 8 : 0 0 ~ 1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0 ~

馬場島 松尾平 1200m地点 1600m地点 早月小屋 1450m三角点

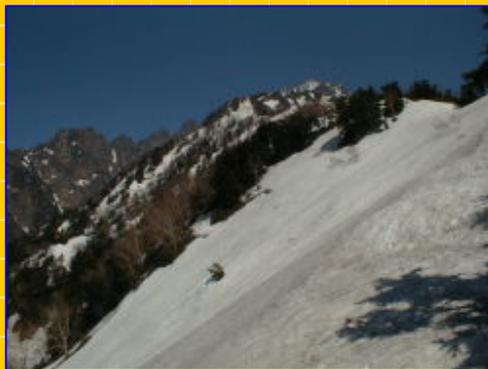
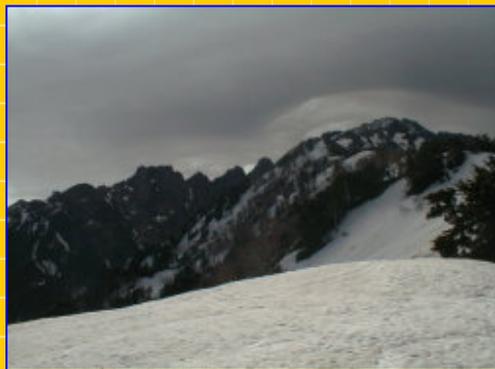
剣岳登山口にある、石碑・・・ここから登る人は、必ず読んで欲しい。
私のホームページの「サブタイトル」になっています。



松尾平から、夜明けの剣岳北方稜線〔赤谷山など〕1600m地点、ちょうど早月小屋までの中間地点からの猫又山〔毛勝三山〕先週、猫又谷から登り毛勝山・釜谷山と往復縦走した余韻が残っている。
最新情報 1 1号を見て下さい。



2000m付近にあった旧避難小屋付近から、急に小窓尾根が見えた。積雪期以外は経験することの出来ない構図だ。ご覧のように、ここからは、ピッケルかアイゼンは必需品だ。右の写真は、帰りの写真、天気がこれだけ違った。



ようやく、早月小屋に到着、今日目標としていた、3時間半を大幅に越えた。4時間半・・・がっくりアイゼンの方が時間がかかるのかな。ちょっと前に出発した人(一人)は、元気にもう前のピークまで登っている。体力の差を感じる。写真は、手前のピークから、本峰、早月小屋を望む。



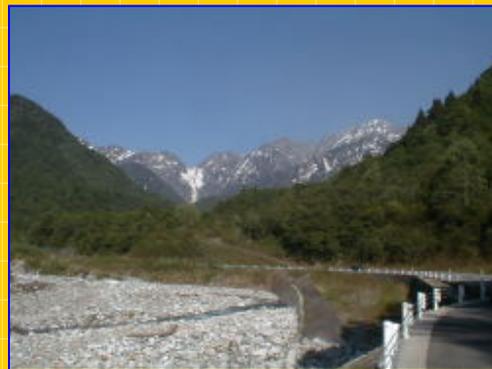
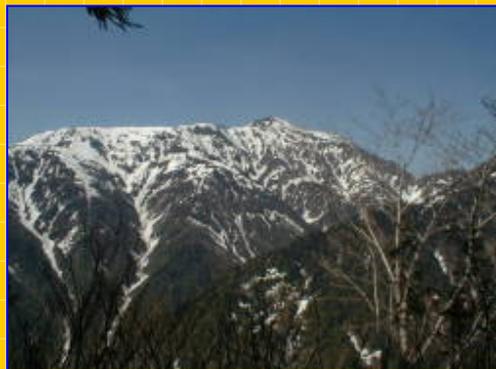
左の写真は、2450mのピークからの早月尾根・早月小屋の全景、後方には、「中山」が見える。「中山」については、過去の最新情報を参照して下さい。右の写真は、下山してからの早月小屋からの小窓尾根。



2450mのピークからの大日岳。立山方向に、室堂平を望む。



途中、猫又山をもう1度写真に、デジカメでははっきりしなかったが、手前に「タムシバ」がある。
右の写真は、朝は一台だった車が満員御礼の馬場島の駐車場。今日は、「中山」の駐車場も数台とまっていた。
写真は、このあたりでカメラマンがいたので、ちょっと撮影した。あまりアングルはよくないようだが。
伊折まで下ると、もう春霞・・・写真は今日、これで限界か・・・夕日も可能性はまずない。



目的の2600mまでは、自分の現在の技術と体力を考えると無理であると判断。残念ながら、2450mのピークで撤退。写真は、間近に見える本峰と小窓尾根。

